

CAD 図面等データ作成要領

建築設計業務の成果品、建築工事請負業務における完成図等の提出において、CAD図面等を電子的手段によって作成する際の基本的事項は、次のとおりとする。

1. 提出データについて

提出データは以下の内容を電子媒体に格納して納品する

<設計>

- 1) CAD図面データ (DXF形式、CADソフトオリジナル形式、ZIP形式)
- 2) PDF図面データ (1図面1ファイル、全図面1ファイル)
- 3) 設計業務特記仕様書に記載の提出図書 (積算関係・計画書・記録簿等)

<工事>

- 1) 完成図CADデータ (DXF形式、CADソフトオリジナル形式、ZIP形式)
- 2) 完成図PDFデータ (1図面1ファイル、全図面1ファイル)
- 3) その他提出書類 (神戸市建築工事完成図電子納品要領を参照すること。)

2. 電子媒体について

成果物の納品に使用する媒体は以下のとおりとする。

- 1) 電子媒体はCD-Rとし、フォーマット形式は、ISO9660 LEVEL1とする。
- 2) 原則として1枚のCD-Rに格納すること。
複数枚になる場合は、ラベルに分割番号を記載のこと。

3. CAD図面等のファイルフォーマット (形式) および命名規則について

データはすべて非圧縮形式 (ZIP形式を除く) とし、ファイルフォーマットは以下のとおりとする。

1) CADデータ

「DXF」形式とし、1図面1ファイルとなるように作成すること。また、CADソフトオリジナル形式 (DWG、JWW) を併せて納品すること。

なお、外部参照機能を用いて複数ファイルで1図面を作成した場合や、1ファイルで複数図面を作成した場合は、1図面1ファイルとなるよう変更すること。

(データ形式についての補足)

DWG、JWW形式以外の拡張子データで作成されるCADソフト (VectorWorks、DRA-CAD、3DCAD等) を用いて作図する場合は、CADデータの変換ソフト等を活用し、上記DXFデータ及び市の指定するオリジナル形式 (DWG、JWW) に変換した上で、適切に変換されている事 (文字化けが起きていない、レイヤ情報及び図尺が崩れていない等) を確認して納品を行うこと。

2) PDFデータ

1 図面 1 ファイルのPDFを提出すること。なお、用紙サイズはA3とすること。

3) 一式データ

- ・ 1 図面 1 ファイルのCADデータ、DXFデータ一式をまとめたZIPファイルを提出すること。
- ・ 1 図面 1 ファイルのPDF一式をまとめたPDFファイルを提出すること。

4) 命名規則

- ・ 各図面について、以下のルールに従ってファイル名をつけること。

<CADデータ、PDFデータ>

- ・ 半角英数大文字とすること。
- ・ ①図面種別+②通し番号+③図面名称+④拡張子とすること。
- ・ ①図面種別：図面の種類ごとに下記のいずれかのアルファベットを入れること。
A：建築（意匠） S：建築（構造） E：電気 M：機械 EV：昇降機 C：土木
- ・ ②提出する全ての図面の通し番号として、図面の順番通りにナンバリングを行うこと。
例）A002配置図.pdf

<ZIPデータ、一式PDFデータ>

- ・ 下記分類表に基づき、①工事名_+②形式分類+③図分類+④工種分類+⑤拡張子とすること。
- ※工事名の後ろにアンダーバーが抜けないように注意
- ※工事の場合は末尾を工事、補修の場合は末尾を補修とすること。

形式	→	分類	図	→	分類	工種	→	分類
PDF	→	p	完成図	→	1	建築（意匠）	→	a
CAD	→	c	設計図	→	2	建築（構造）	→	s
DXF	→	d	申請図	→	3	電気	→	e
			発注図	→	4	機械	→	m
			設計変更図	→	5	エレベータ	→	v
			調査/点検結果	→	6	ガス	→	g
			その他	→	7	土木	→	c
						その他	→	z

- 例) ・ PDF 形式の建築（意匠）完成図の場合 → ●●学校建設工事_pla.pdf
- ・ CAD 形式の建築（構造）設計図の場合 → ●●学校建設工事_c2s.zip
- ・ PDF 形式の計画通知一式の場合 → ●●学校建設工事_p3a.pdf
- ・ PDF形式のアスベスト工事事前調査報告書の場合 → ●●学校建設工事_p6a.pdf

4. PCウイルス対策について

成果品の納入において、必ず以下の各項目に従ってウイルス対策を行う。

- 1) 納品すべき最終成果品が完成した時点で、ウイルスチェックを行う。
- 2) ウイルス対策ソフトはメーカーを問わないが、シェアが高いものを利用するように努める。
- 3) 最新のウイルスが検出できるように、ウイルス対策ソフトは常に最新のデータにアップデート（1週間以内に更新済みの定義）したものを利用する。

（建築住宅局建築課）

4) 納品するラベルに、「ウイルスチェックに関する情報」を記載する。

- ①使用したウイルス対策ソフト名
- ②ウイルス（パターンファイル）定義年月日
- ③ウイルスチェック実施年月日

5. 電子媒体に貼るラベルについて

電子媒体に用いるラベルについては以下の項目について明記する。

1) CD-Rには、以下の情報を明記する。

<設計> (図a参照)

- ①年度
- ②業務名
- ③設計事務所名
- ④作成日
- ⑤CADソフト名（バージョンとも）
- ⑥ウイルスチェックに関する情報

<工事>

神戸市建築工事完成図電子納品要領を参照すること。

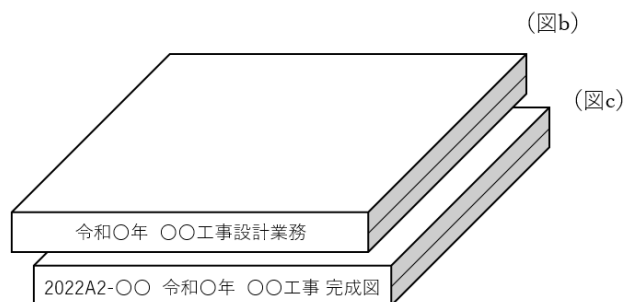
2) CD-Rを入れるケースのラベル背表紙には、以下の情報を横書きで明記する。

<設計> (図b参照)

年度・委託件名

<工事> (図c参照)

契約番号+年度・工事名+完成図



6. CAD 等図面データの利用について

当該施設に係る工事の請負人に貸与し施工図及び完成図の作成に活用するほか、当該施設における本市保全業務に利用する。